

富山型高性能住宅

富山のすまい（現状）

- ✓年間湿度の高さは全国1位。不快さや、建物のダメージにつながる。
- ✓ヒートショックが主な要因と考えられる室内事故が多く発生。また、脳血管疾患、心疾患の引き金となる可能性がある。
- ✓ゼロ・エネルギー・ハウスには欠かせない太陽光発電。日照時間や降雪のイメージから敬遠されがち。
- ✓共働き世帯が多い富山県。エネルギー消費量が夕方から朝にかけて集中。

2024年1月
能登半島地震（県内最大震度5強）
県内の住宅に被害発生

2050年
カーボンニュートラルの実現に向けて
2025年省エネ基準 義務化

等級4 U_A値 0.87 [W/m²K] 以下
2030年基準の引き上げ目標
ZEH U_A値 0.60 [W/m²K] 以下

- ✓断熱性能が足りない
- ✓気密性能の基準がない

富山県の施策

- 富山県カーボンニュートラル戦略
家庭部門のCO₂削減目標
2030年までに62%減
- 富山県成長戦略
県民のウェルビーイングの向上
- 富山県住生活基本計画
住宅の省エネ化を促進

省エネ促進
カーボンニュートラルの推進
ウェルビーイングの向上
住みやすさ向上
安心・安全

新築住宅

アドバンス

環境負荷の低減と快適性を高いレベルで確保する水準

- 断熱性能 U_A 値
0.34 [W/m²K] G2
- 気密性能 C 値
1.0 [cd/m] 以下
- 一次エネルギー消費量
△25%以上
- 太陽光発電設備
原則設置（自家消費型）
- 耐震性能
耐震等級2
- 富山らしさ
景観的調和、伝統技術活用
県産材利用（自由選択）

チャレンジ

環境負荷の低減と快適性を最大限まで迫る水準

- 断熱性能 U_A 値
0.23 [W/m²K] G3
- 気密性能 C 値
1.0 [cd/m] 以下
- 一次エネルギー消費量
△35%以上
- 太陽光発電設備
要設置（自家消費型）
再エネ含む一次エネ△75%以上
- 耐震性能
耐震等級3
- 富山らしさ
景観的調和、伝統技術活用
県産材利用（自由選択）

基本項目
配慮項目

- エコ住宅設備 ・高効率給湯機・蓄電池・V2H・HEMS
- レジリエンス ・再生可能エネルギー熱利用・制震、免震装置
・維持管理・劣化対策
- 健康・ヒートショック対策 ・空調（全館空調システム）・バリアフリー
・換気（熱交換換気システム）
・床暖房（床下暖房、温水床暖房）

既存住宅

ゾーン改修

限定した空間だけを断熱化する改修

- 間や浴室、トイレ、寝室等、普段よく利用する空間に限定した改修を図る
- 住みながらの改修工事やコストを抑えた改修工事が可能

断熱性能 U_A 値
0.60 [W/m²K] ZEH

気密性能 C 値
—

耐震性能
壁量1倍
（耐震等級1相当）

全体改修

建物全体を新築住宅（推奨）レベルに断熱化する改修

- 新築に代わる新たな選択肢として普及を目指す
- 空き家活用の推進につながる

断熱性能 U_A 値
0.34 [W/m²K] G2

気密性能 C 値
5.0 [cd/m] 以下

耐震性能
壁量1.25倍
（耐震等級2相当）

選択

チャレンジ
4項目以上
推奨
2項目以上

〈用語説明〉

省エネ基準：建築物省エネ法で定められた、建築物が備えるべき省エネ性能の確保のために必要な基準。

U_A 値：外皮平均熱貫流率。室内と外気の熱の出入りしやすさの指標。値が小さいほど断熱性能が高い。

G2・G3：民間基準 HEAT20 による基準。

断熱等級7：住宅性能表示制度における最上位の性能を表す等級。熱損失等のより厳しい削減のための対策が講じられている。

C 値：気密性能を示す数値。値が小さいほど気密性が高い。

富山型高性能住宅ってどんな家？

- 心身の健康
- 経済的なゆとり
- 思いやり
- 安心・心の余裕



富山県

- 心身の健康
ヒートショック、熱中症対策など
- 経済的なゆとり
ランニングコストの低下など
- 安心・心の余裕
レジリエンス、我慢しない省エネ
- 思いやり
カーボンニュートラル、環境配慮

主な関連支援制度（令和6年度）

- 再生可能エネルギー導入促進補助金（県）
太陽光発電設備 35万円、蓄電池 25万円
太陽熱利用設備 20万円 ※いずれも最大
※申請期間は11/29まで
- とやま省エネ家電購入応援キャンペーン（県）
エアコン 最大4万ポイント
LED照明 最大2千ポイント
高効率給湯器 最大8万ポイント
※受付終了
- とやまの木で家づくり支援事業（県）
県産材 最大40万円
- 木造住宅耐震改修支援事業（県・市町村）
最大120万円（耐震改修設計費含む）

ウェルビーイング住宅のメリット

断熱性能向上で健康住宅に

- 断熱性能を高めることで、快適な室温を保ちます。
- 室温差を少なくすることで、ヒートショックを予防します。
- 熱中症対策にも有効。
- 光熱費削減

断熱等級7採用で
年間電気料金
約10%削減

※富山県試算



省エネ基準 / U_A 値 0.87
平均的な冬（1月）の室温シミュレーション
・PM11時に暖房（20℃）を切った場合の、翌朝 AM5 時の室温状況（外気温1℃）

湿度を上手にコントロール

- 湿度は高すぎても低すぎてもダメ。
- 断熱と有効な暖房が必要。
- 気密性能を高めることで、自由な湿気の出入りを制限。適切にコントロールすることで、人はもちろん、建物にとっても快適な環境に。
- 熱交換型換気や壁体内結露を防ぐ対策が有効。

年間相対湿度

順位	都道府県	平均湿度
1	富山県	76%
2	青森県、福井県、島根県	75%

出典：気象庁 2020 年

高断熱・高气密が
おススメ！

日本一の高温度

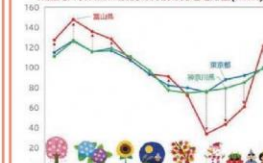
花粉・黄砂・共働き
室内干し増加

カビの発生、アトピー、ハウスダストの原因に

太陽光発電の「年間発電量」は東京と同程度

- ゼロ・エネルギー・ハウスの実現には必須アイテム。
- 電気料金が高騰する今、自家消費がおすす。
- 更に、蓄電池を設けることで、昼間発電した電気を効率的に使用できます。

太陽光パネル1kWあたりの月別の発電電力量(kWh)



ゼロ・エネ
実現！

東京都 1,919 kWh
富山県 1,163 kWh
（差）年間 28 kWh
FIT 売電なら 年間 448 円

じつは、3～7月の富山は太陽光発電に好条件。
12～2月は発電量が下がるが、「年間を通じた発電量」は東京と同程度。